

## 吉川美南駅前公共施設整備基本計画（案）に係るパブリック・コメント

	ご意見	ご意見に対する市の考え方
1	<p>図書室は従来とは異なり電子書籍などをメインにされるとあります。が、吉川市には書店も無く、気楽にページをめくって本に出合うという環境が少ないと感じます。日々の生活がデジタル化され、情報も偏りがちな現代だからこそ、様々なジャンルの本が並ぶ図書室は幅の広い文化・教養に触れられる大切な場所です。スマホやタブレットの光から目を開放することも出来ると思います。狭い家では電子書籍に頼りたくもなりますが、是非、リアルに蔵書が並ぶ空間も大切にしたいです。</p>	<p>基本計画案35ページにおいて市が必要とする必須機能として示している「情報メディアセンター」につきましては、吉川美南駅周辺に図書機能を持った施設が欲しいという市民の皆様からのご要望とともに、有識者や市民の方々などで構成する検討委員会でいただいた、アフターコロナを見据えた新たなライフスタイルやデジタル化を考慮してはどうかというご意見などを踏まえ、既存施設との差別化や将来に渡って利便性の向上が図れる機能として整備を目指しています。「機能内容」にお示ししている内容は、現時点での方向性としており、電子書籍のほか「テーマを絞った蔵書」なども想定しておりますので、ご意見も踏まえ、今後より詳細な内容を検討していきます。</p>
2	<p>&lt;コンセプトと導入機能イメージの例&gt;にあったビジネスホテルの案が、概要の3ページにはありませんでした。が、吉川市にも集合住宅が増えてきて、親戚など複数の人を泊めるスペースのない家庭も増えています。都心からの親子を農業体験などで吉川市に呼び込み、吉川駅や美南駅西口の温泉にのんびり浸かってもらい、その後泊まれる施設があったら飲食店などの展開も広がるのではないのでしょうか。市内に一か所くらいホテルが欲しいです。</p>	<p>28ページの「導入機能イメージの例」でお示ししている「商業機能」につきましては、駅前という立地や公共施設との相乗効果という観点から想定される商業機能として例示したものでございます。公共施設として求める必須機能以外の機能につきましては、今後の事業者公募の中で民間事業者からのご提案を受け、決定することとなりますが、これまでの民間事業者の方々との意見交換の中では宿泊施設を含め、幅広いご意見がございましたので、魅力あるご提案を期待しています。</p>